

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明会



LEXUS LC500  
(デトロイトモーターショー出展車両)

トヨタ自動車株式会社  
2016年2月5日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆ 為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆ 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆ 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆ タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ ブランド・イメージの毀損
- ◆ 仕入先への部品供給の依存
- ◆ 原材料価格の上昇
- ◆ デジタル情報技術への依存
- ◆ 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆ 生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

# 将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

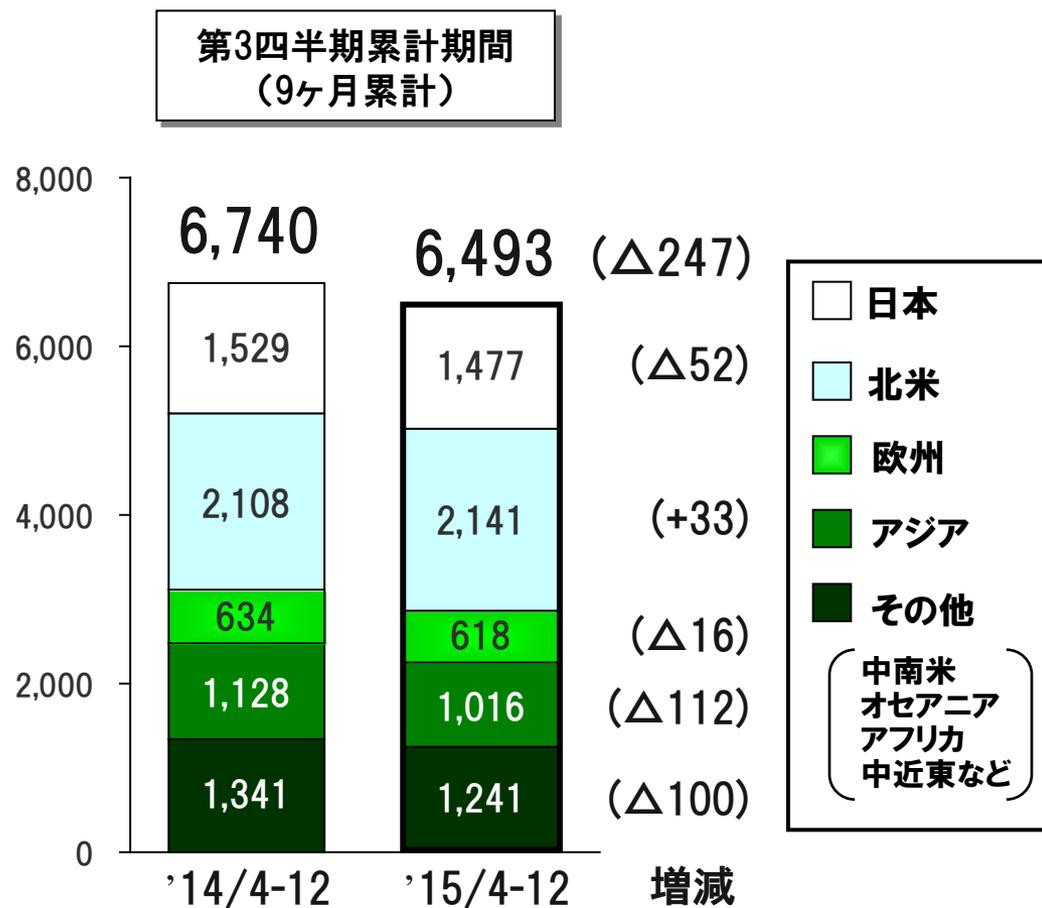
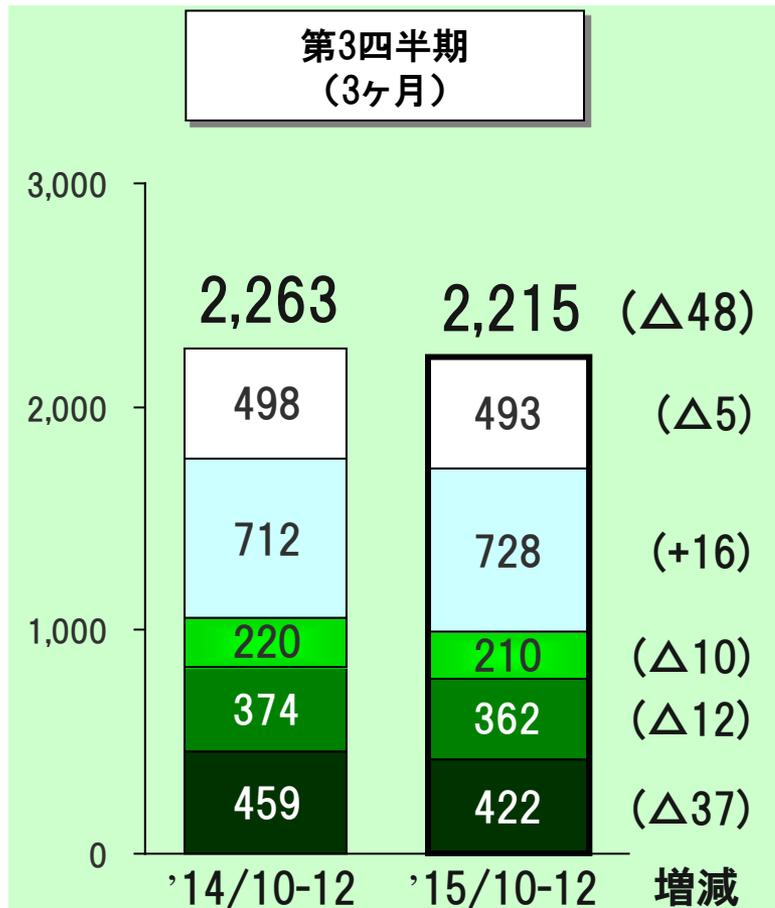
# 2016年3月期 第3四半期 決算説明会

2016年3月期 第3四半期 実績

2016年3月期 見通し

# 連結販売台数

(単位:千台)



グループ総販売台数(小売)

2,615	2,652	+37
-------	-------	-----

7,648	7,632	△16
-------	-------	-----

# 連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

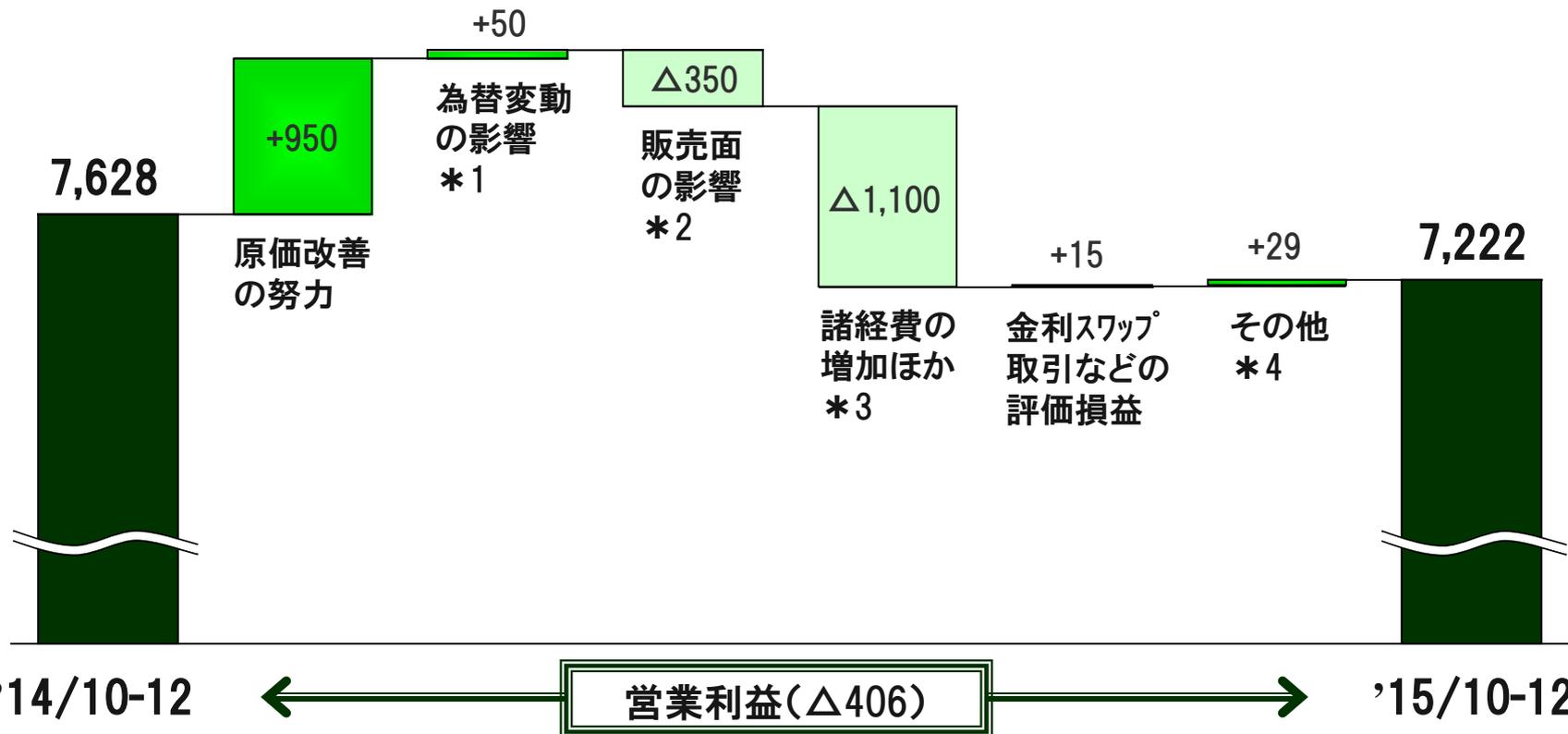
	前年同期 (’14/10-12)	当第3四半期 (’15/10-12)	増減	
<b>売上高</b>	71,700	73,398	+1,698	+2.4%
<b>営業利益</b>	7,628	7,222	△406	△5.3%
営業利益率	10.6%	9.8%	-	-
<b>税金等調整前 当期純利益</b>	8,464	7,777	△687	△8.1%
<b>当期純利益</b> *1	6,000	6,279	+279	+4.7%
当期純利益率*1	8.4%	8.6%	-	-
<b>一株当たり利益</b> *2 (希薄化後)	189.77円	199.54円	+9.77円	-
為替 レート	米ドル 114円	121円	+7円	-
	ユーロ 143円	133円	△10円	-

\*1.当社株主に帰属する当期純利益

\*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

# 連結営業利益 増減要因 (3ヶ月)

(単位:億円)



**\*1.通貨別内訳**

米ドル	+700
ユーロ	△100
その他通貨	△550

**\*2.内訳**

台数・構成	△100
金融事業	±0
その他	△250

**\*3.内訳**

労務費	△300	減価償却費および設備関係費	△150
研究開発費	△200	経費ほか	△450

**\*4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	+50
その他	△21

# 連結決算要約 (9ヶ月累計)

(単位:億円)

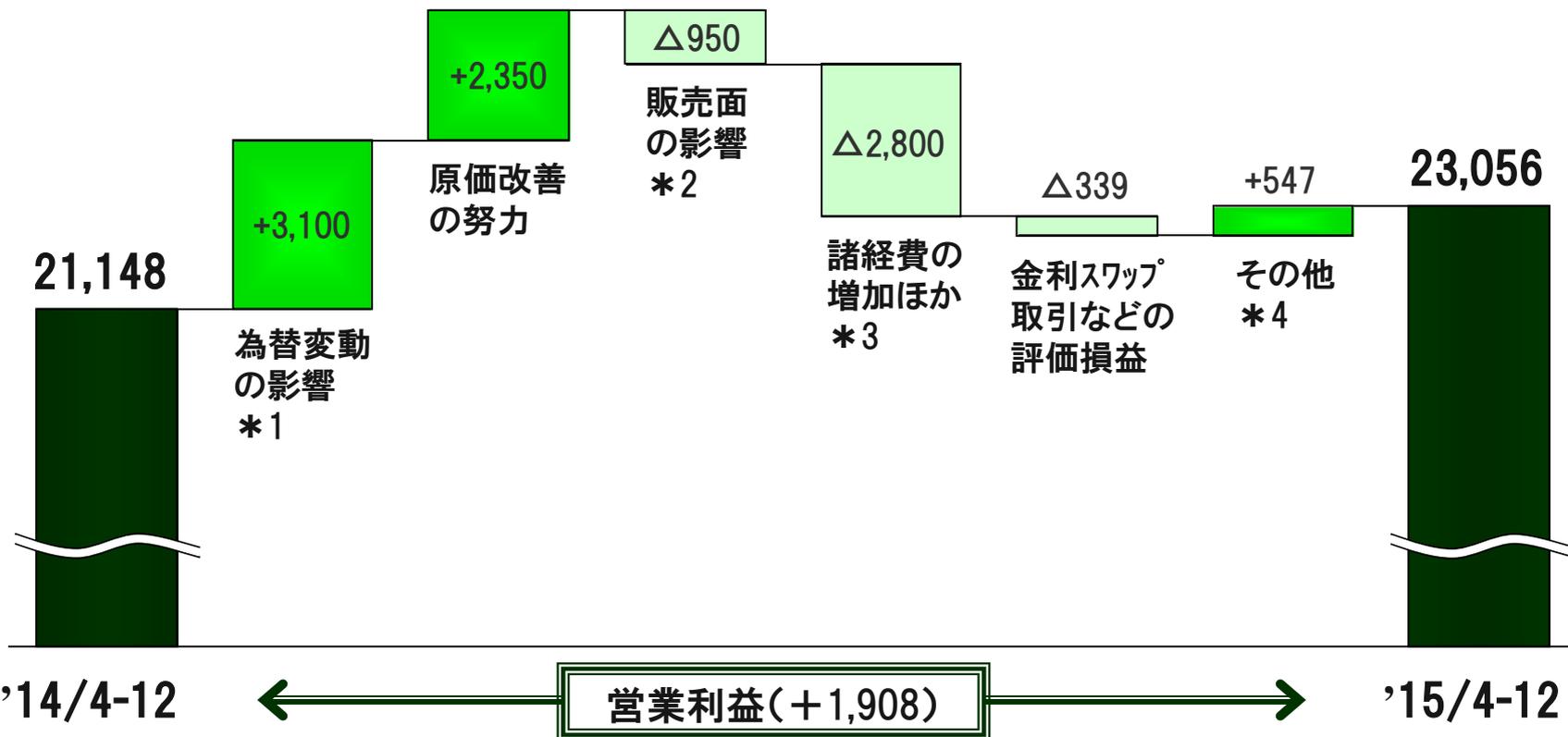
	前年同期 (’14/4-12)	当第3四半期 累計期間 (’15/4-12)	増減	
<b>売上高</b>	201,156	214,313	+13,157	+6.5%
<b>営業利益</b>	21,148	23,056	+1,908	+9.0%
営業利益率	10.5%	10.8%	-	-
<b>税金等調整前 当期純利益</b>	23,556	24,529	+972	+4.1%
<b>当期純利益</b> *1	17,268	18,860	+1,592	+9.2%
当期純利益率*1	8.6%	8.8%	-	-
<b>一株当たり利益</b> *2 (希薄化後)	545.68円	597.29円	+51.61円	-
為替 レート	米ドル 107円	122円	+15円	-
	ユーロ 140円	134円	△6円	-

\*1.当社株主に帰属する当期純利益

\*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

# 連結営業利益 増減要因 (9ヶ月累計)

(単位:億円)



**\*1.通貨別内訳**

米ドル	+4,300
ユーロ	△200
その他通貨	△1,000

**\*2.内訳**

台数・構成	△1,250
金融事業	±0
その他	+300

**\*3.内訳**

労務費	△900	減価償却費および設備関係費	△300
研究開発費	△600	経費ほか	△1,000

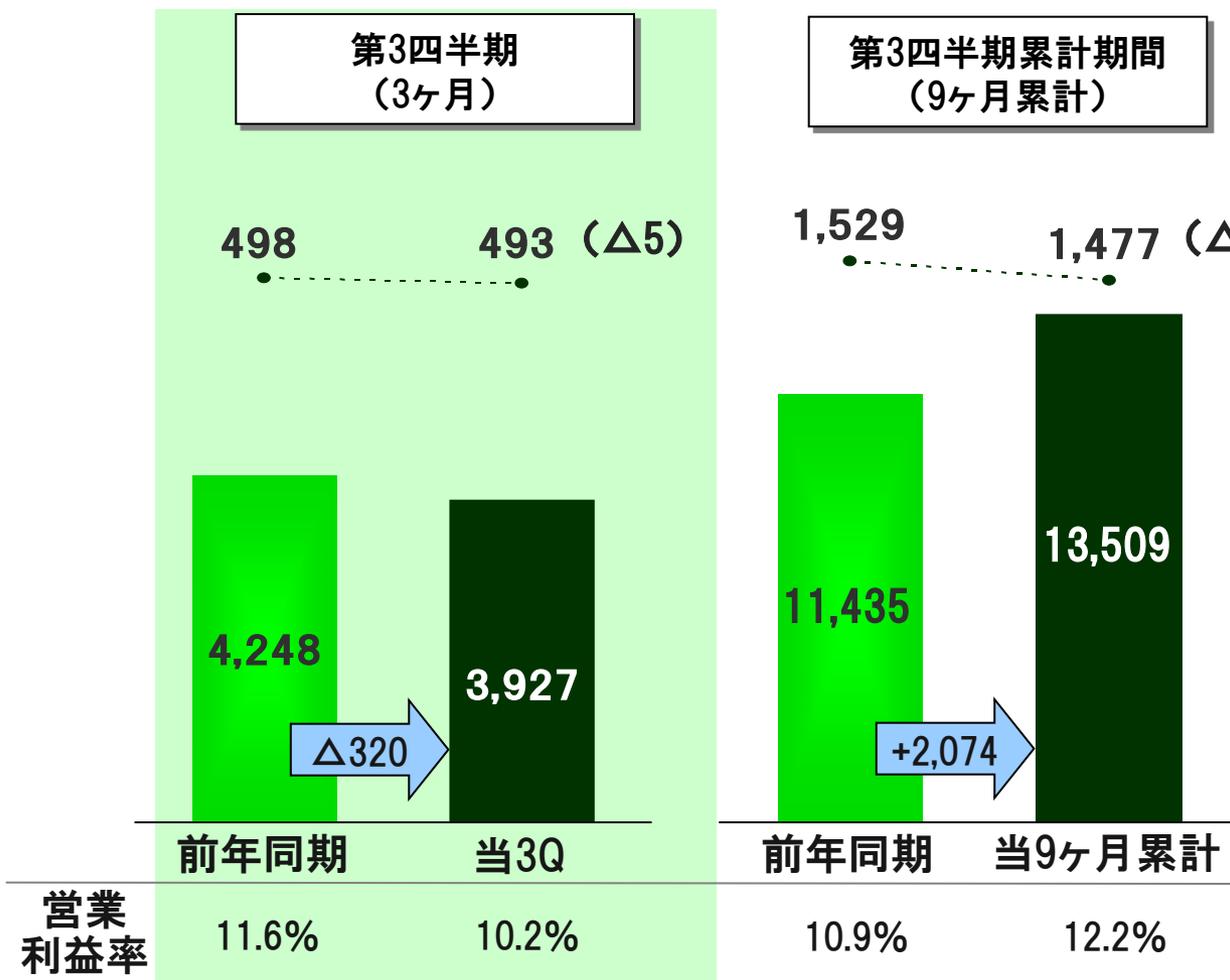
**\*4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	+600
その他	△53

# 所在地別営業利益：日本

■ 営業利益(億円)  
 -●- 連結販売台数(千台)

◇第3四半期(3ヶ月)  
 研究開発費や減価償却費の増加などにより減益

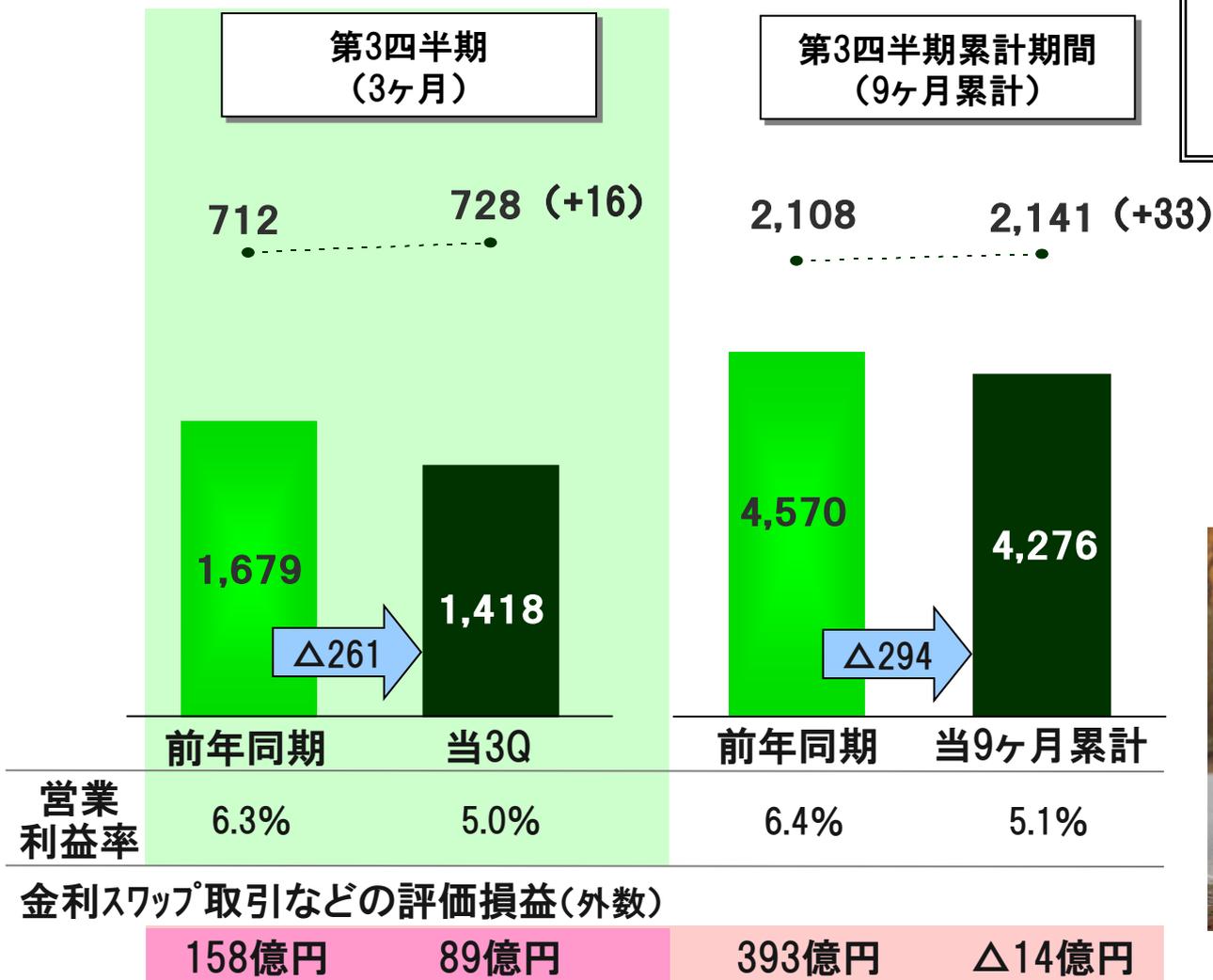


# 所在地別営業利益：北米

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>

-●- 連結販売台数(千台)

◇第3四半期(3ヶ月)  
原価改善は進展も  
販売諸費用等が増加し、  
減益

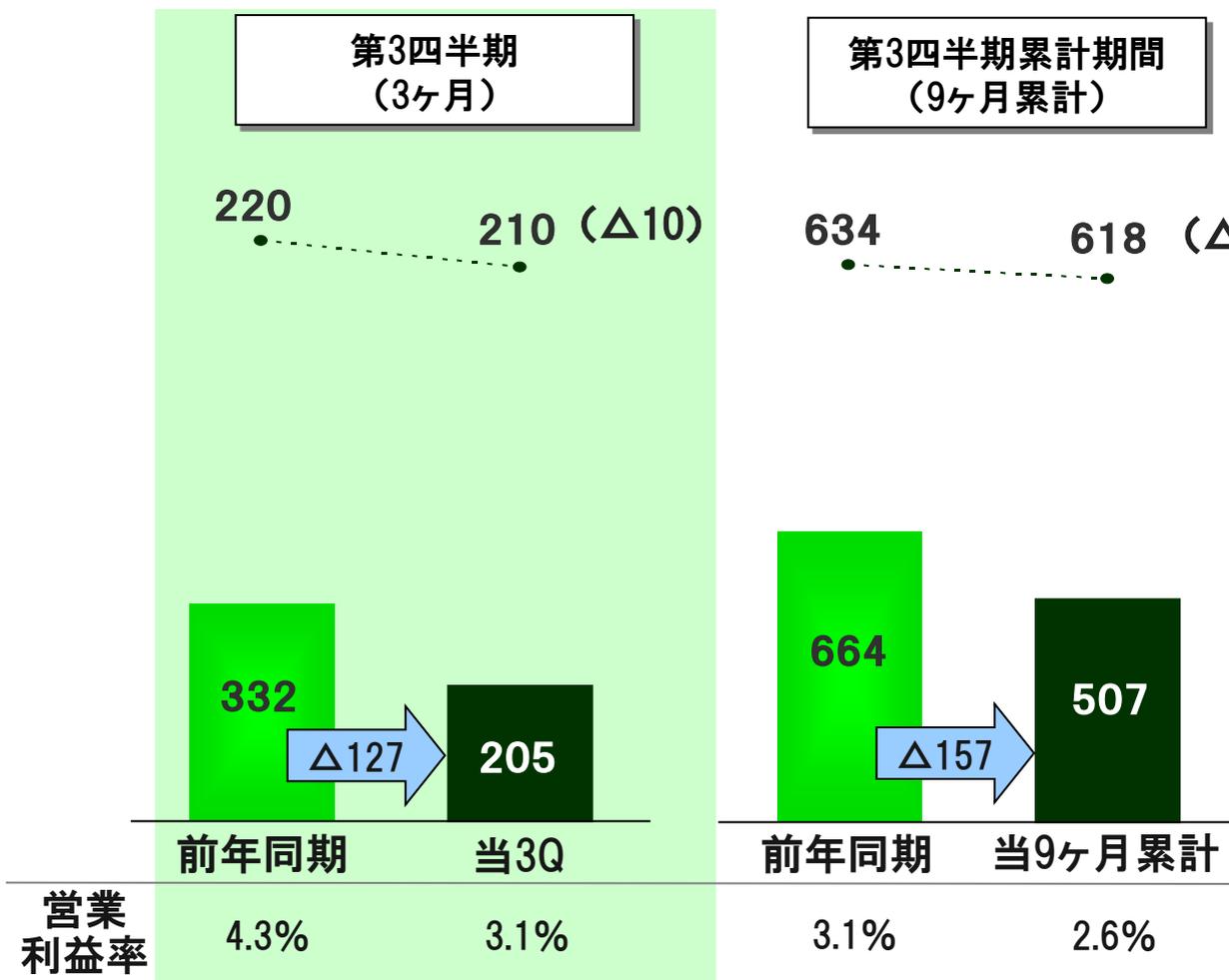


RAV4 Hybrid

# 所在地別営業利益：欧州

■ 営業利益(億円)  
 -●- 連結販売台数(千台)

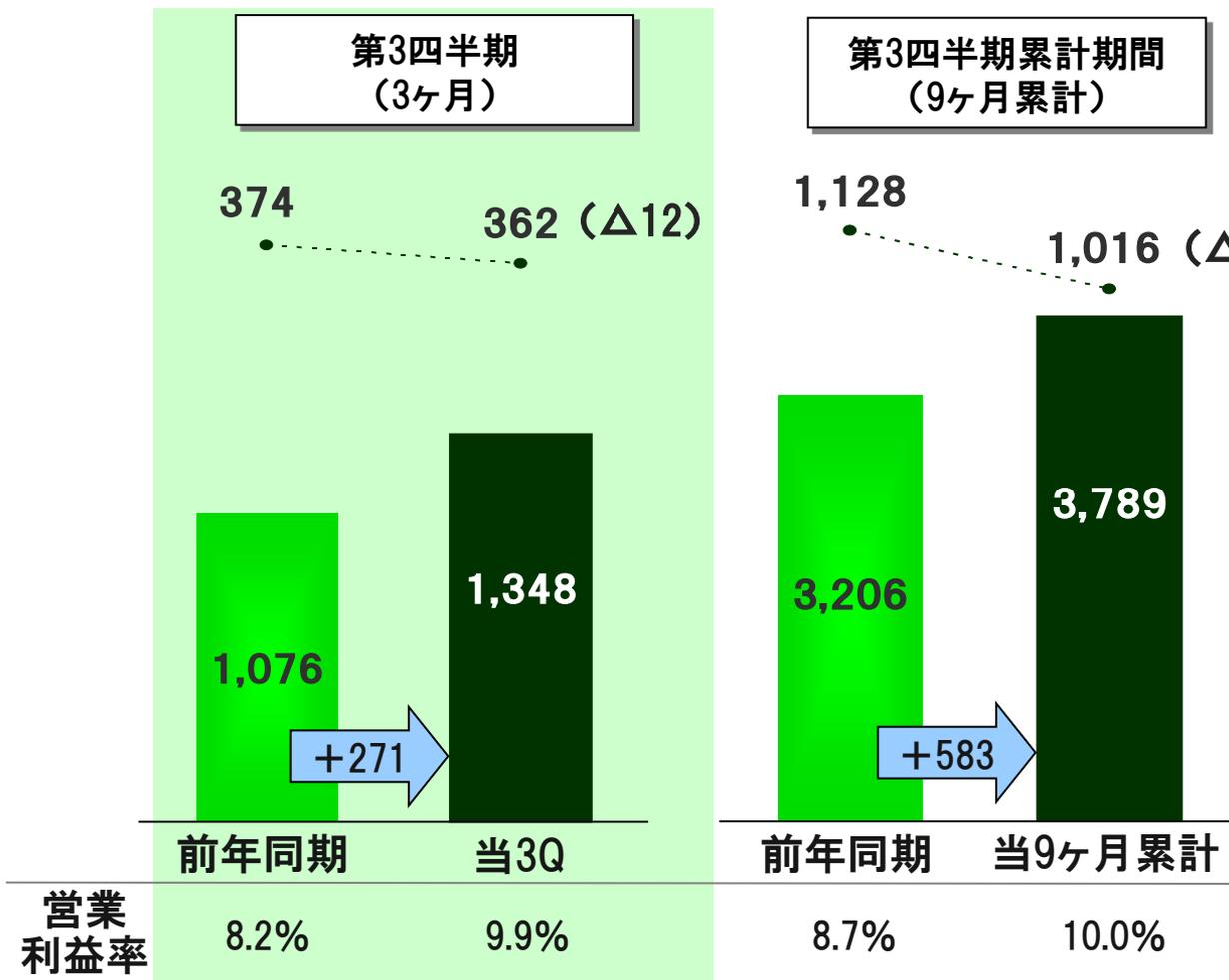
◇第3四半期(3ヶ月)  
 販売面の影響など  
 により減益



# 所在地別営業利益：アジア

■ 営業利益(億円)  
 -●- 連結販売台数(千台)

◇第3四半期(3ヶ月)  
 現地通貨安による輸出  
 採算の改善や原価改善  
 の努力により増益



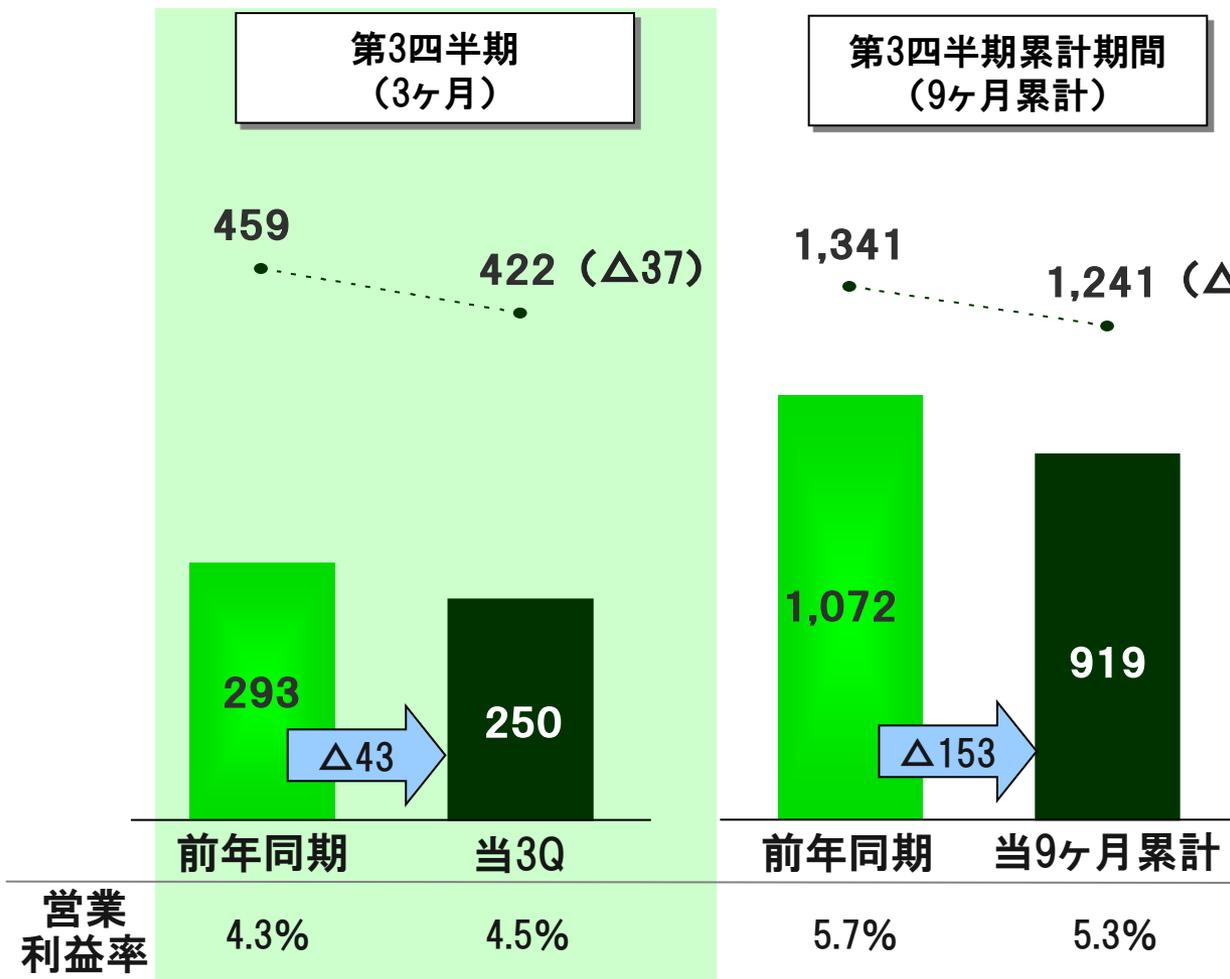
# 所在地別営業利益

中南米・オセアニア  
アフリカ・中近東

TOYOTA

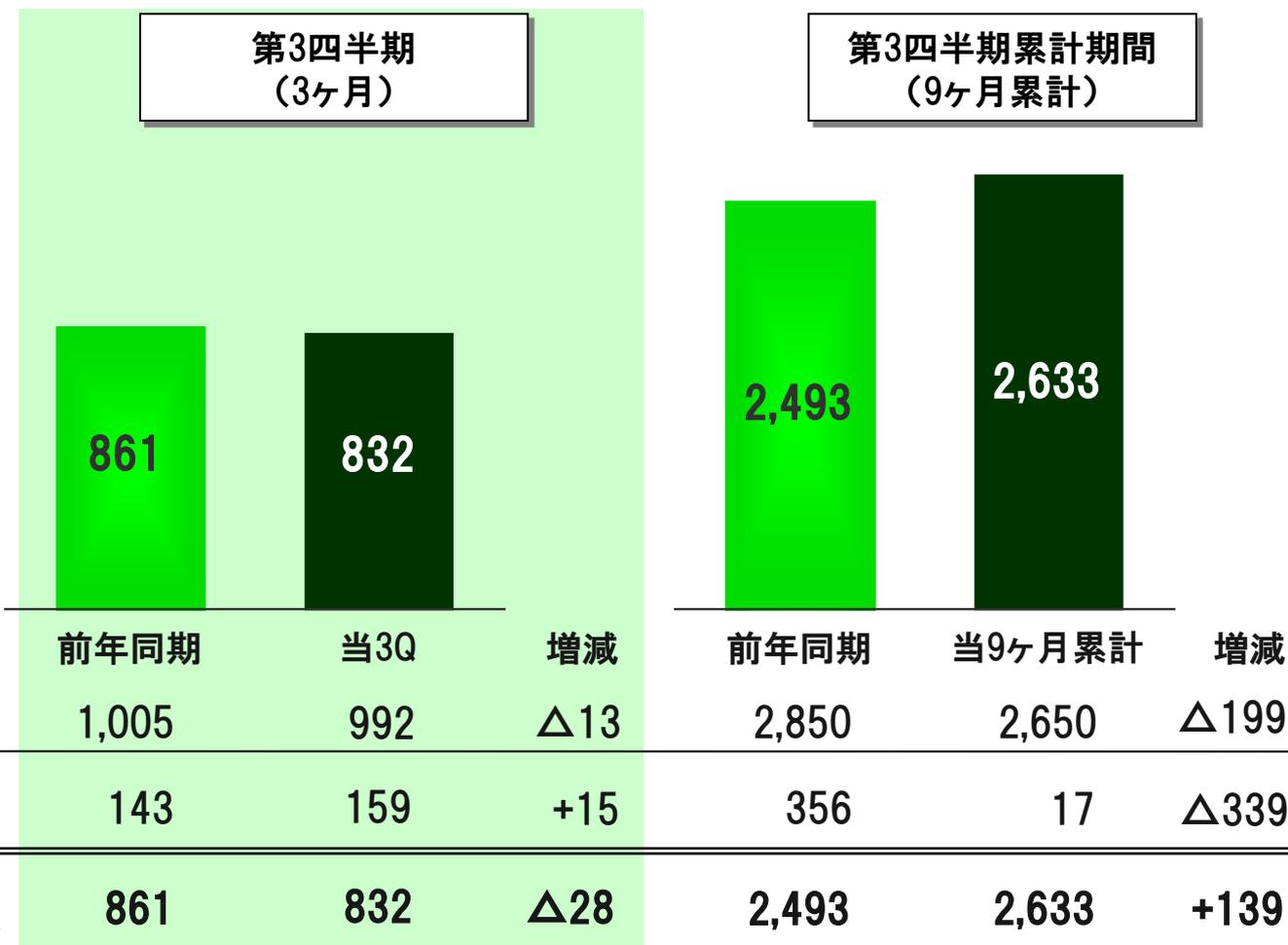
■ 営業利益(億円)  
-●- 連結販売台数(千台)

◇第3四半期(3ヶ月)  
販売台数の減少など  
により減益



# 金融セグメント営業利益

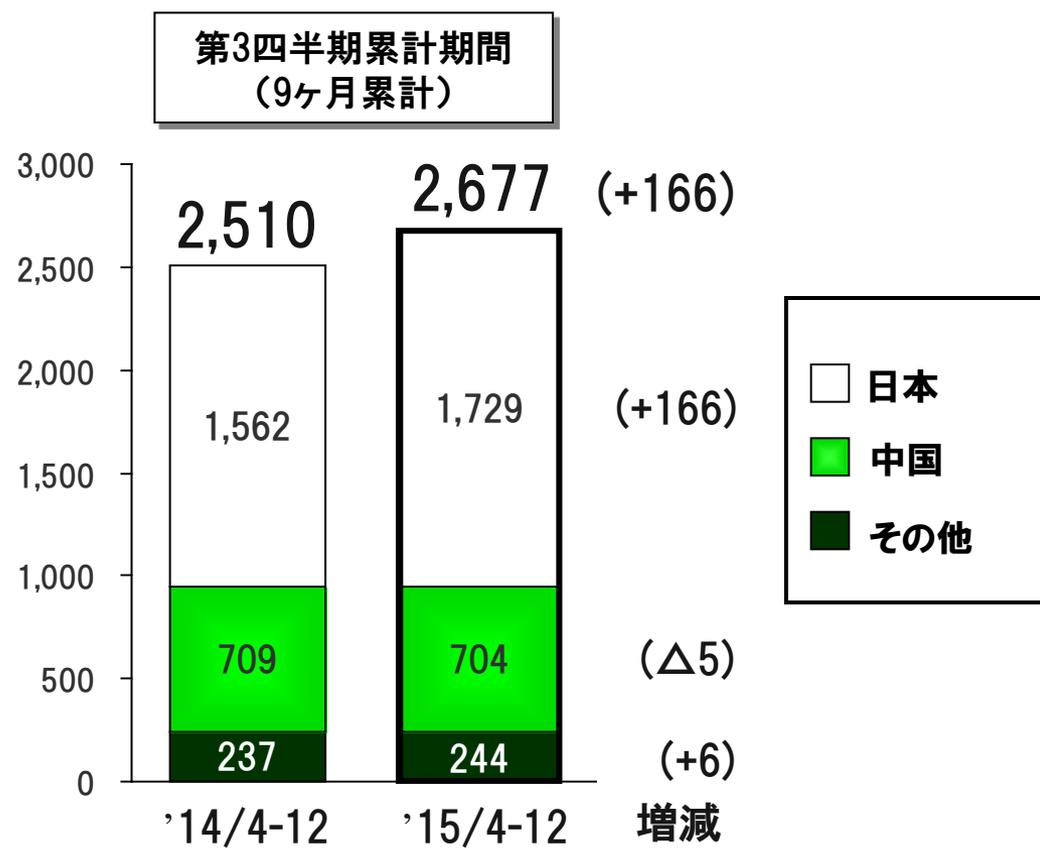
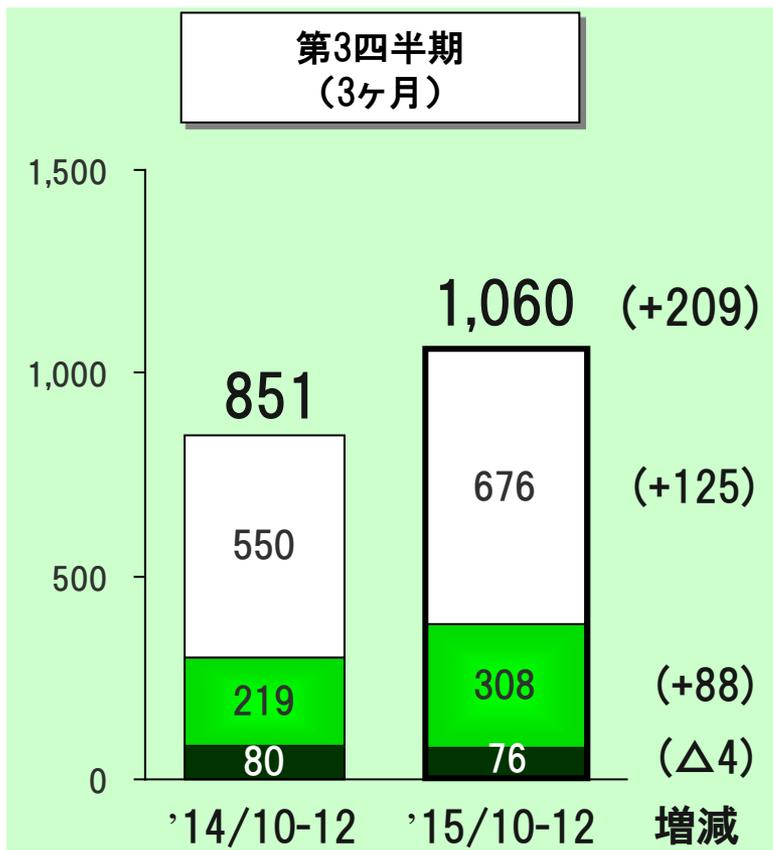
(単位:億円)



◇第3四半期(3ヶ月) 貸倒・残価コスト等の増加を融資残高の増加等の増益要因で相殺し、前年同期並みの利益を確保

# 持分法投資損益

(単位:億円)



中国販売実績<小売台数(千台)>

期間	小売台数(千台)	増減
'14/7-9	244	
'15/7-9	279	+35

期間	小売台数(千台)	増減
'14/1-9	710	
'15/1-9	792	+82

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明会

2016年3月期 第3四半期 実績

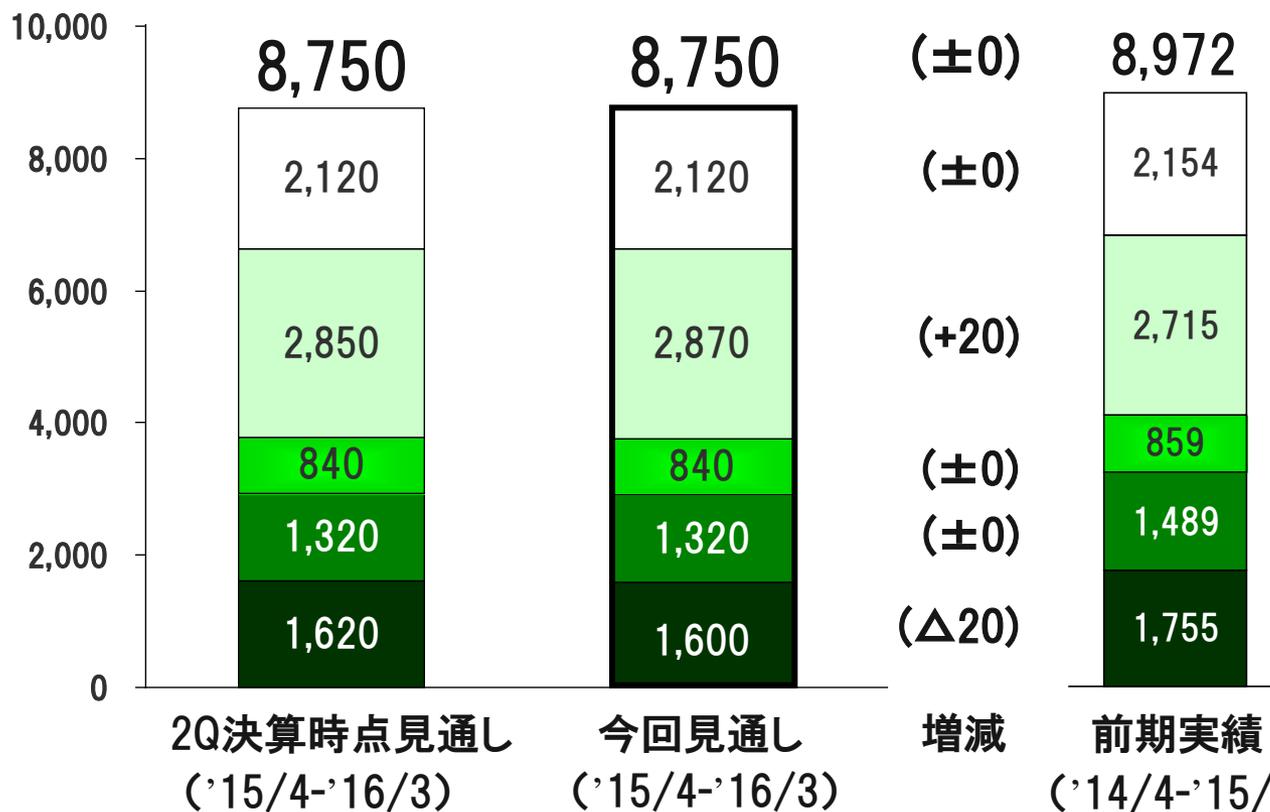
**2016年3月期 見通し\***

\* 本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません

# (見通し) 連結販売台数

(単位:千台)

本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません



- 日本
- 北米
- 欧州
- アジア
- その他  
(中南米、オセアニア、アフリカ、中近東など)

グループ 総販売台数(小売)	10,000	10,050	+50	10,168
-------------------	--------	--------	-----	--------

# (見通し) 連結決算要約

(単位:億円)

本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません

	2Q決算 時点見通し (’15/4-’16/3)	今回 見通し (’15/4-’16/3)	増減	前期実績 (’14/4-’15/3)
<b>売上高</b>	275,000	275,000	±0	272,345
<b>営業利益</b>	28,000	28,000	±0	27,505
営業利益率	10.2%	10.2%	-	10.1%
<b>税金等調整前 当期純利益</b>	29,800	29,800	±0	28,928
持分法投資損益	3,100	3,300	+200	3,085
<b>当期純利益*1</b>	22,500	22,700	+200	21,733
当期純利益率*1	8.2%	8.3%	-	8.0%
為替 レート	米ドル 118円	120円*2	+2円	110円
	ユーロ 133円	132円*2	△1円	139円

\*1. 当社株主に帰属する当期純利益

\*2. ’16年1月以降の前提為替レート: 米ドル115円、ユーロ125円

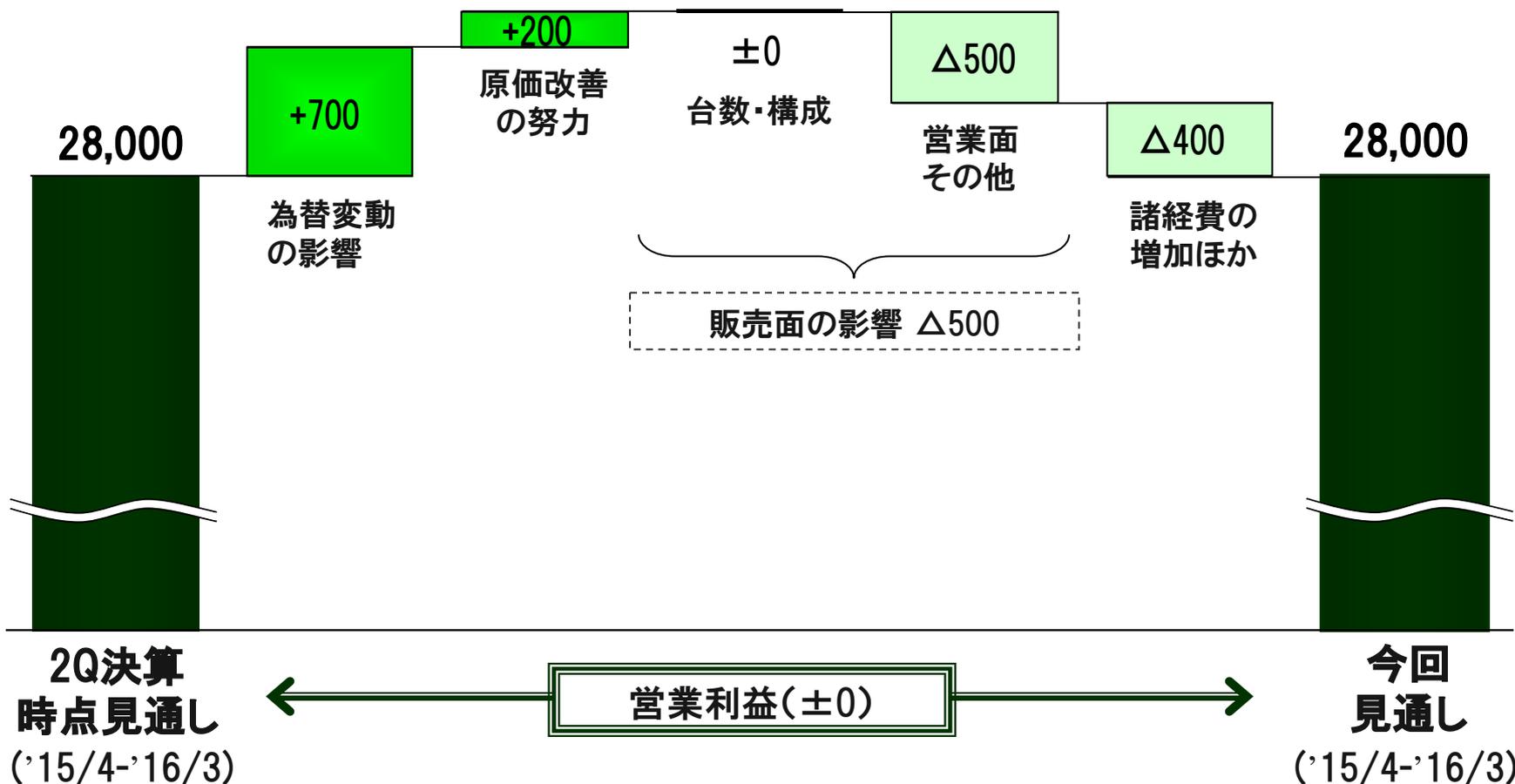
# (見通し) 連結営業利益 増減要因

TOYOTA

vs 2Q決算時点見通し

(単位:億円)

本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません



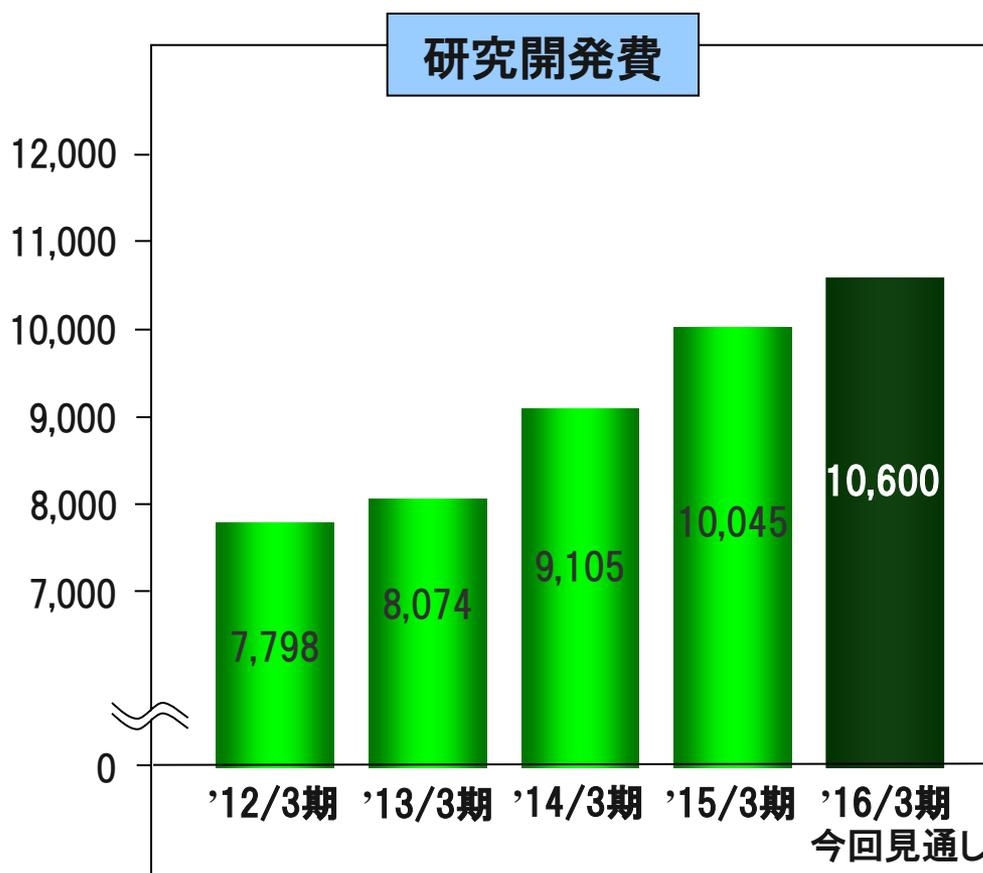
# (見通し)

# TOYOTA

## 研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位:億円)

本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません



2Q決算時点見通しからの増減:

研究開発費±0億円    設備投資+200億円    減価償却費±0億円

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明会



レVINハイブリッド



カローラハイブリッド

トヨタ自動車株式会社  
2016年2月5日

# (ご参考) 台数見通し

(単位:千台)

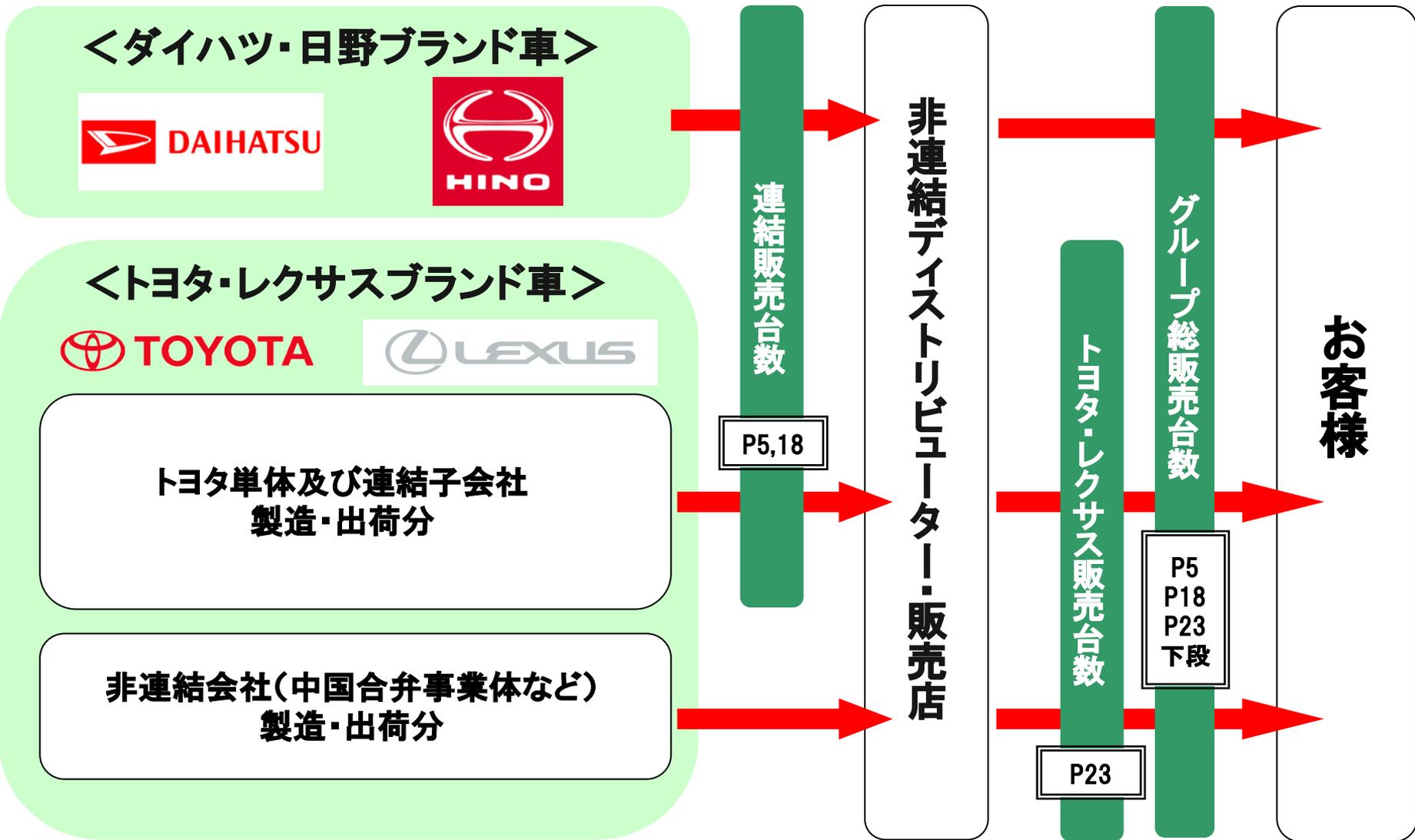
本年2月の工場稼働停止の影響は織り込んでいません

		2Q決算 時点見通し (’15/4-’16/3)	今回 見通し (’15/4-’16/3)	増減	
トヨタ・レクサス	生産 *1	国内	3,250	3,250	±0
		海外	5,750	5,750	±0
		合計	9,000	9,000	±0
	販売 (小売) *2	国内	1,500	1,500	±0
		海外	7,600	7,650	+50
		合計	9,100	9,150	+50
	輸出		1,800	1,800	±0
グループ総販売(小売)*2 … ダイハツ、日野ブランド含む		10,000	10,050	+50	

\*1. 非連結会社による生産台数を含む

\*2. 非連結会社による販売台数を含む

# (ご参考) 販売台数について



\* 一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り